

OKKAIDO
TOURISM
BUREAU
TELECOMMUNICATIONS

F

AIRPLANES



SHIPS



TELEVISIONS



HOKKAIDO
BUREAU OF
TELECOMMUNICATIONS

RADIOS



MOBILE PHONES



DRONES



身近にあるモノが、 いちばん見えにくい仕事かもしれない。

北海道総合通信局は、北海道管内の情報通信行政を所掌する総務省の地方支分部局です。

みなさんは、情報通信ってどんなものに使われているか、ご存じでしょうか？

テレビ・ラジオ・携帯電話やインターネットなど身の周りの多くのものに

情報通信技術(ICT)が使われており、現在、電気・ガス・鉄道や道路などと並んで、

通信インフラも生活上欠かすことのできない重要な社会基盤となっています。

こうした“実は身近にある情報通信”を所管している、魅力ある職場で一緒に働いてみませんか？

Appealing points

1 新しい分野にチャレンジ!

日々進歩していく分野であるため、新しい仕事に向き合えます。

2 全区分から採用!

採用後も配属先や業務内容に違いはありません。

3 人生設計が立てやすい!

勤務地は札幌第1合同庁舎の一ヵ所のみです。

北海道総合通信局の業務は、ICTを用いた地域課題の解決・地域振興、無線局の免許・検査及び電波利用環境の維持など大きく分けて、振興・免許・監理の3つに分かれます。



振興

みなさんが日常で使用しているICカード、QRコード決済や無人レジは、デジタル技術が活用されています。当局では利便性の向上や人手不足などの社会課題解決につながるデジタル活用を推進し、地域社会DX（自動運転、遠隔医療、スマートシティ・スマート農業など）の実現に向けた取組みを行っています。今後はAI（人工知能）の発達により、無人ドローンによる配達やAI処理による通信量の低減など新しい技術が普及していくことを間近で見られるのも魅力の1つです。

また、ICTを利用した柔軟な働き方であるテレワークの普及促進、北海道におけるICTベンチャーの担い手となり得る人材発掘を目的とした「北海道起業家甲子園」などを行っています。

免許

ルールを決めず自由に電波を使ってしまうと、電波同士がぶつかり合って不安定になり、音声が聞こえなくなるなどの支障が生じてしまいます。身の周りの様々なものに電波が使われているため、誰もが安心して利用できるよう、電波を使用するものには基本的に国の免許が必要となります。

当局は、無線局（携帯電話、テレビ、ラジオ、航空管制通信や気象レーダーなど）の免許が必要なものに対して、電波法などに基づき免許しています。また、道内各地の飛行場などの現地に赴き、無線局の検査を行う場合もあります。周波数や電力などが法令に規定された範囲内に収まっているかなどを検査します。

監理

法令に基づき免許されていない無線や故障している無線などを使用すると、正しく使っている他人の電波を妨害してしまいます。当局は電波の監視業務を行っており、このような事態が生じた際には原因を調査し、原因となった無線を排除するなどの対応を行っています。特に航空管制通信や船舶などの緊急通信、消防・救急など人命が関わる重要無線通信への妨害に対して迅速な排除を行う必要があります。

また、SNSを通じた犯罪被害やネット依存などの青少年のネットトラブルが多いことから、青少年のインターネットセラシー向上の取組みとして、小学生から高校生、保護者や教職員向けに「e-ネットキャラバン」（出前講座）を行っています。

自ら考え、 仕事に向き合う面白さ

行政採用(文系出身)

情報通信部 情報通信振興課
企画調整/地域振興担当

鎌田 さくら

①NE DAY SCHEDULE

- 8:30 始業。メールチェック。
- 9:30 セミナーの司会原稿を作成し、上司へ確認を依頼。
- 11:00 課内ミーティング。
- 12:00 昼休み。同期と食堂でランチ。
たまに庁舎近くのお店へ。
- 13:00 自治体から提出された
財産処分届出書の内容を確認し、
本省へ送付。
- 14:00 自治体や本省からの問合せ対応。
メールや電話に対応。
- 15:30 セミナー登壇者とオンラインで打合せ。
- 17:15 終業。
家でゆっくり過ごすか、駅でお買い物。



INTERVIEW 01

私は、現在デジタル技術を活用した地域課題の解決を支援する業務を担当しており、情報通信インフラの整備支援にかかる事業や、ICT利活用を推進するセミナーの開催などに携わっています。道内の自治体へ訪問するため、出張することもしばしば。また、セミナーの開催にあたっては、企画検討から当日の運営まで、数ヶ月かけて準備します。振興部門は、裁量をもって行う業務が多く、そこが難しさであり、面白さであると感じています。

専門的な内容は多いですが、業務の中で少しずつ知識を蓄えていけば、心配はいりません。「わからなければ、どんどん周りに頼りなさい。」という上司の言葉もあり、まずは自分で考えてみて、迷った時には遠慮なく周りに聞くようにしています。また、先輩も優しい方ばかりで、とても心強い存在です。学ぶ姿勢があれば、しっかり向き合ってもらえる職場だと思います!

転職経験者 だからこその視点

行政採用(理系出身)

無線通信部 航空海上課
航空担当

田畠 和也

ONE DAY SCHEDULE

- 8:30 始業。
メールチェック、至急対応の有無を確認。
- 9:30 庶務担当業務、
必要に応じて他の係へ相談。
- 12:00 昼休み。
食堂や近くのお店でランチ。
- 13:00 郵便確認、書類発送。
- 13:30 法令を確認しながら申請書類の審査。
- 15:00 免許人との打合せ。
- 16:00 翌日以降の業務確認。
- 17:15 終業。
ジムに行ったり外食したりして
リフレッシュ!



INTERVIEW 02

道内の自治体と通信系の民間企業を経験したこと、広い視野を持つた職員として活躍できるのではないかと思ったことが入局のきっかけです。実際に入局してからもこれまでの経験を活かし、国民のニーズに寄り添った対応を心がけています。また、他部署の業務に触れる機会も多く、担当している業務以外でも幅広く知識を得られる職場であることに驚きました!

私が担当している業務は、航空機や空港の管制塔などで使用される航空関連無線の許認可事務と検査業務です。普段何気なく乗っている飛行機が安全に運航されるためにたくさんの無線が使われており、

道内各地の離島を含む各飛行場へ検査のため出張に行くこともあります。検査の時期はさまざまで、日帰りだけでなく宿泊を伴うこと。命に関わる重要なインフラの下支えとして貢献できることに大きなやりがいを感じています。

挑戦しよう、 ワクワクし続けよう

行政採用(文系出身)

電波監理部 監視調査課
第一監視担当チーフ

加納 夕貴

ONE DAY SCHEDULE

- 8:30 始業。
電波監視システムで電波監視。
- 9:00 ルールを守らず通信を行う
車両グループを発見。
走行経路を導き出し、現地へ。
- 11:00 該当車両グループの追跡・
特定などに対応。
- 12:00 空き時間に外出先でランチ。
お蕎麦がおすすめです。
- 15:00 帰局。
今後の対応について打合せ。
- 17:15 終業。
今夜の晩ご飯を考えつつ、
食材の買い出しをして帰宅します。



INTERVIEW 03

私の主な業務は、電波監視システムDEURASや移動監視車両を使用した電波監視です。みなさんが安心・安全に電波を利用できるよう、電波利用環境の確保に努めています。公務員の仕事は事務的な作業をイメージすることが多いかもしれません、監視調査課では職員が移動監視車両を運転して道内各地へ赴き、電波監視業務を行っています。

普段の業務では、誰に対してもわかりやすく簡潔に説明することを心がけています。電波の利用ルールを守っていない方々に対してルールを説明することは簡単ではありませんが、相手の方から誠実な対応が返ってきた時にやりがいを感じます。

私自身、文系出身であり、学生時代は電波に関わる業務に携わるとは思ってもいませんでした。業務を行う中で、難しいと感じることもありますが、日々新しい挑戦をすることにより自分の可能性が広がり、楽しいと感じることの方が多いです。

総合通信局の業務には、本省で企画立案した施策を支える役割があります。日々進化する情報通信分野の第一線で業務を行い、地域の声に寄り添うことで、課題解決につながる点が地方局勤務の魅力なのではないかと思います。

悩んでいる時には、上司や先輩方が“察して声をかけてくれる”そんな温かい職場です。若手であっても意見を求められる環境であるため、何事にも前向きな姿勢で新しいことにチャレンジしたい方が向いていると思います。

INTERVIEW 04

温かい職場で見つける、新たな自分



行政採用(文系出身)
総務部 総務課 人事係

星川 美玖

INTERVIEW 05

“テレビやスマホが当たり前に使えるように陰で支える縁の下の力持ち”そんな仕事の格好よさに魅せられ、私を育ってくれた北海道を次は自分が支えたい!という思いから志望しました。大学時代の専攻分野とは異なりますが、だからこそ日々新しい発見や学びがあり、やりがいを感じています。また、業務は真剣に、時に上司と談笑し、メリハリをつけて楽しく仕事ができる職場です。新しい分野にも好奇心を持って取り組める方と一緒に働きたいです!

機械採用(理系出身)
電波監理部 監視調査課
重妨・混信担当

佐々木 優真

組 織 図

ORGANIZATION CHART

総務部

総務課

局の所掌事務に関する総合調整、
庶務、文書管理、人事、福利厚生

財務課

予算の執行、経理、財産の管理、
電波利用料の債権管理・徴収

企画課

総合的施策の企画立案、情報
セキュリティ対策、広報、情報公開

信書便管理室

信書便事業の許認可、
参入支援

情報通信部

電気通信事業課

電気通信サービスの利用環境整備、
電気通信事業者の監理監督

情報通信連携推進課

ICT分野の研究開発及び産学官
連携の推進、コンテンツ流通促進

情報通信振興課

ICTによる地域振興及び利活用
普及促進、情報通信基盤整備支援

放送課

放送事業者及び有線放送事業者の
監理監督、地域放送の普及促進

無線通信部

電波利用企画課

周波数管理、電波の利用状況調査、
無線局等の電子申請の普及促進

航空海上課

航空機等の航空関係及び船舶等の
海上関係無線局の許認可・検査

陸上課

携帯電話等の陸上関係無線局の
許認可・検査、電波伝搬障害の防止

電波監理部

電波利用環境課

電波利用環境保護に関する
周知啓発、電波の安全性の周知

監視調査課

違反・不法無線局の探査及び指導・処分、
重要無線通信への混信妨害源調査

総合通信相談所

情報通信行政に関する相談対応

コンテンツ適正製作取引調査室

放送コンテンツの適正な製作取引の推進

防災対策推進室

ICTを活用した自治体向け防災及び
減災のための対策の推進

サイバーセキュリティ室

サイバーセキュリティ政策の推進

業務紹介動画公開中

北海道総合通信局 採用



北海道総合通信局総務部総務課人事係

〒060-8795 札幌市北区北8条西2丁目1-1 札幌第1合同庁舎12階
TEL 011-709-2311(内線:4607)